

RUN 伴開催規約

NPO 法人認知症フレンドシップクラブ

RUN 伴開催規約

1. RUN 伴について

RUN 伴のビジョン

全国すべての町で、認知症を生きる人との“出会い”をつくる

RUN 伴のミッション

1. 認知症を生きる人々と出会う・繋がる・体験を共有する。
2. 認知症をジブンゴト*1として考える。
3. それぞれができるアクションを地域で起こす。

RUN 伴の定義

RUN 伴および RUN TOMO*2（以下「RUN 伴」といいます。）は、その名の通り、認知症の人もそうでない人も、みんなでタスキをつないで走るリレーイベント（車いすでの参加や歩くことを含む）です。NPO 法人認知症フレンドシップクラブ（以下「当法人」といいます。）では、上記ビジョンとミッションの実現に向けたリレーイベント活動を、「RUN 伴」というツールとして提供しています。それは、そうした形で活動によって、認知症を生きる人と地域の人たちが出会い、タスキを繋ぐ経験の共有から変化が生まれてくることを期待しているからです。

当法人では原則として、それ以外の活動を「RUN 伴」と認めていません。

2. RUN 伴開催について

RUN 伴を開催する主催団体は、RUN 伴の理念のもと、公開している説明会資料及び運営の注意事項等の内容を理解、遵守し、安全に開催できるよう努めてください。

寄付

RUN 伴を開催する主催団体は、NPO 法人認知症フレンドシップクラブが運営管理している be Orange（認知症まちづくり基金）の活動に協力することとしています。

1. 寄付金額に関する内容は、説明会資料に記載の通りとします。

免責

RUN 伴開催に際し、参加者に生じたあらゆる損害について全て主催団体が負うものとし、

当法人は一切の責任を負いません。

3. RUN 伴名称使用ガイドライン

目的

「RUN 伴」は、NPO 法人認知症フレンドシップクラブの登録商標です。RUN 伴名称使用ルール（以下「名称使用ルール」といいます。）は、当法人が管理・提供するリレーイベントツールの活用により、全国すべての町に、認知症の人と地域の人との“出会い”を作ろうとするイベント（以下「イベント」といいます。）の開催に際しての、名称等使用に関する基本ルールを定めたものです。

RUN 伴の名称等使用を希望するもの（以下「使用者」といいます。）は、当法人が定める所定の手続きを経たうえで、名称使用ルールに定める範囲内でガイドラインを遵守することを条件に、名称等を無償で使用することができます。

RUN 伴名称等の使用者は、名称使用ルール及びガイドラインに同意したものと見なします。

権利帰属

RUN 伴名称等使用に関する一切の権利（著作権、商標権等含みます）は、すべて当法人に帰属します。

使用目的

使用者は、以下の場合に当法人が定める所定の手続きを経て、RUN 伴の名称等を使用することができます。

1. RUN 伴開催、およびその関連イベントの開催を目的として使用する場合
2. RUN 伴の理念等を踏まえ、当法人が特別に承認するイベントの開催を目的として使用する場合

不正使用（禁止行為）

RUN 伴の名称使用にあたり、使用者による以下の行為を禁止する。

1. 当法人の許諾を得ることなく、前条に定める目的以外に使用すること。又は当法人による承認・後援・推奨等を示唆するような方法で RUN 伴名称等を使用すること。
2. RUN 伴の名称等を目的以外の商品名、サービス名、商標、ロゴ、企業名等の一部とし

て使用すること。

3. RUN 伴への誹謗中傷又はその評判を貶めるような方法で名称を使用すること。
4. 違法、反社会的、わいせつ又は公序良俗に反する内容の媒体等で名称を使用すること。
5. その他、当法人または当法人裁量不適切と判断する方法で使用すること。

使用者の責任

1. 当法人は、使用者が名称使用ルールまたはガイドラインに違反して RUN 伴名称使用をしていると認めた場合、または当法人裁量で必要と認めた場合、使用者に対して、RUN 伴の名称使用の停止、その他、当法人が必要かつ適切と判断する措置（法的なものを含む）を講じることができるものとします。
2. 使用者は、RUN 伴を使用したことに起因して（当法人がかかる使用を原因とするトラブルを第三者より受けた場合を含みます）、当法人が直接的または間接的に何らかの損害（弁護士費用の負担を含みます）を被った場合、当社の請求にしたがって直ちにこれを補償しなければなりません。

開催ルールおよびガイドラインの変更

当法人が必要と判断する場合、あらかじめ通知することなく、いつでも、名称使用ルール及びガイドラインを変更することができます。変更後の名称使用ルール及びガイドラインは、当法人および RUN 伴公式ウェブサイト内の適宜の場所に掲示された時点からその効力を生じるものとし、使用者は、変更後も RUN 伴名称を使用し続けることにより、変更後の名称使用ルール及びガイドラインに同意をしたものとみなされます。

4. RUN 伴ロゴ使用ガイドライン

RUN 伴ロゴ使用に関するルール及びガイドラインは、基本的に前条の名称使用と同じとします。

なお、ロゴ使用の詳細なガイドラインは、別途資料「RUN TOMO/RUN TOMO+ VI・LOGO マニュアル」に準じます。

ロゴファイル

RUN 伴ロゴを使用される際は、必ず「RUN TOMO/RUN TOMO+ VI・LOGO マニュアル」を確認し、共有しているフォルダよりダウンロードして使用してください。

免責

当法人は、RUN 伴ロゴに起因して使用者に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。

*¹認知症をジブンゴトとして考える

当法人では、認知症をジブンゴトとして考えるとは、以下のことであると考えています。

1. 自分も認知症になりうる存在であることの自覚
2. 「認知症」の問題の一端は、自分が握っているということの気づき
3. 「認知症の人」とい単一的なイメージの枠に囚われていないかの内省

*²RUN 伴および RUN TOMO

RUN 伴全国、RUN 伴都道府県、RUN 伴+のことを指します。

【問合せ先】

NPO 法人認知症フレンドシップクラブ
info@dfc.or.jp